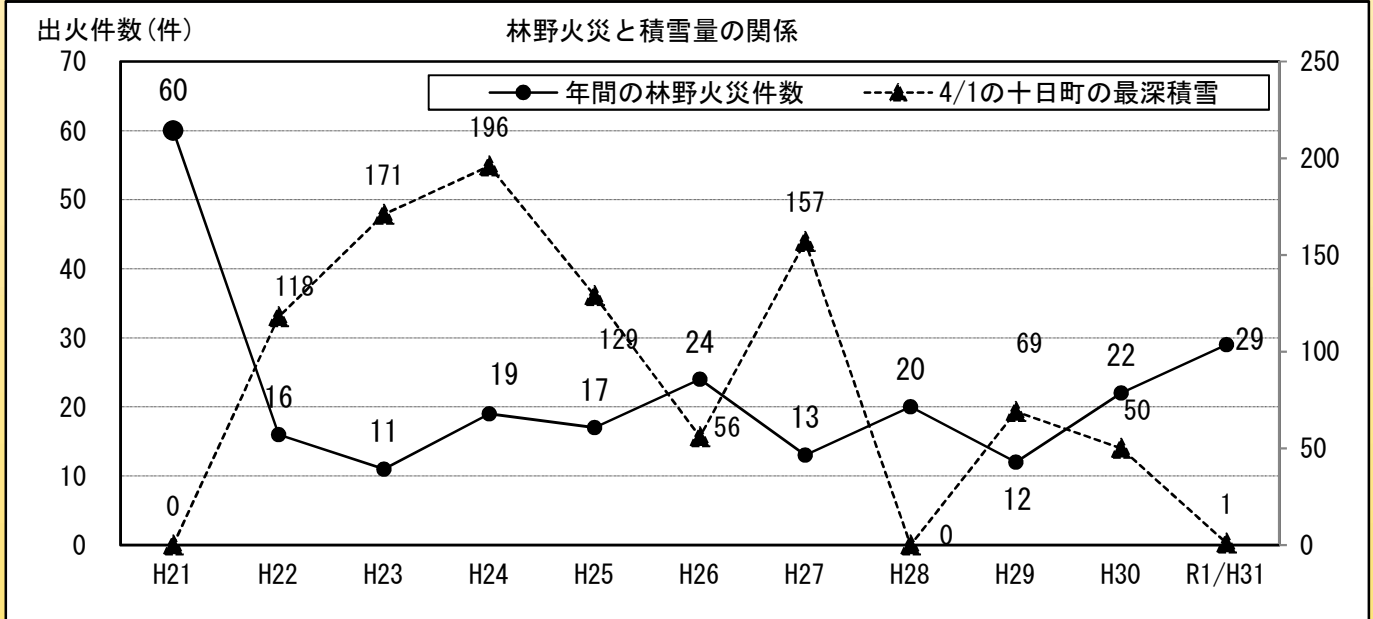
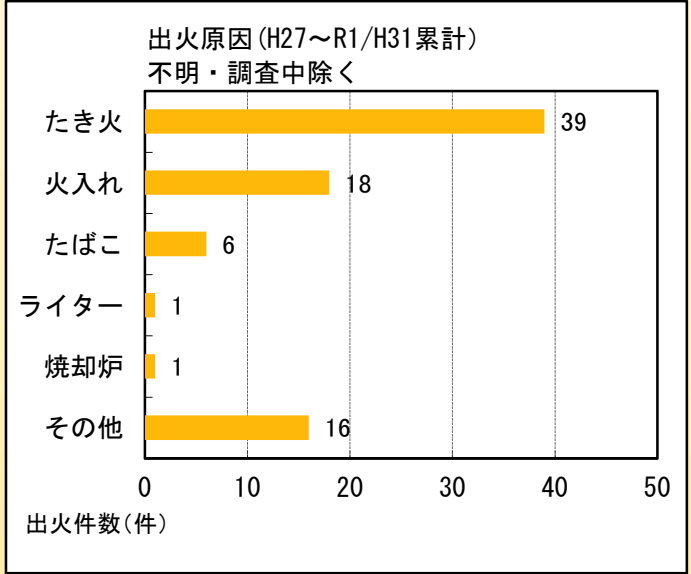
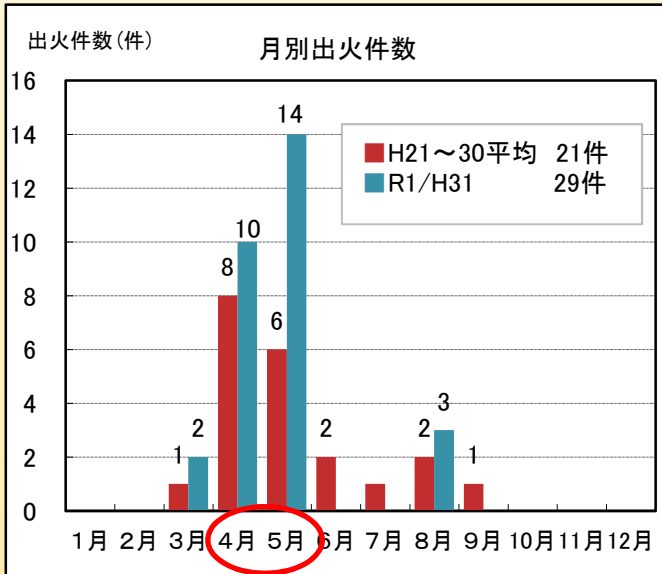


STOP！ 林野火災



春先は空気の乾燥や風が強く吹くため、火災が多く発生します。

特に本県の林野火災は4月、5月に集中して発生しています。また、雪が少なかった年は林野火災が多発する傾向があり、特に警戒が必要です。



林野火災を予防するために

- たき火や火入れなどを行う作業や周辺住民の方
 - ・ 強風及び乾燥時には、たき火、火入れをしない
 - ・ 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火、火入れをしない
 - ・ 火気の使用はその場を離れず使用後は完全に消火する
- 登山や山菜採り等のレジャー目的で入山等をする方
 - ・ たばこの投げ捨てはしない、キャンプ等で使用した火の後始末は忘れない